

# 2022年秋、 東京農工大学 小金井キャンパスに 動物救急医療センター開院



## 小金井 動物救急医療センター 開院のお知らせ





内観完成イメージ

## ごあいさつ

学長 千葉 一裕

東京農工大学農学部附属動物医療センターは、獣医学教育・研究施設として昭和24年に設置してから約70年が経過しました。この間、動物医療スタッフの充実や高度医療機器の導入、建物の増設や総合診療科の新設など、教育研究活動にとどまらず、先進的な医療技術を地域の皆様に提供できるよう取り組んできました。獣医療の高度化に大きな期待が寄せられる中、このたび、小金井キャンパスの既存建物を活用し、新たに「小金井動物救急医療センター」を設置することとしました。二つの動物医療センターがそれぞれ役割を担い、相互連携・補完しながら高度獣医療を提供することが、人・動物がともに健やかに暮らせる社会の実現に向けた第一歩になると考えています。



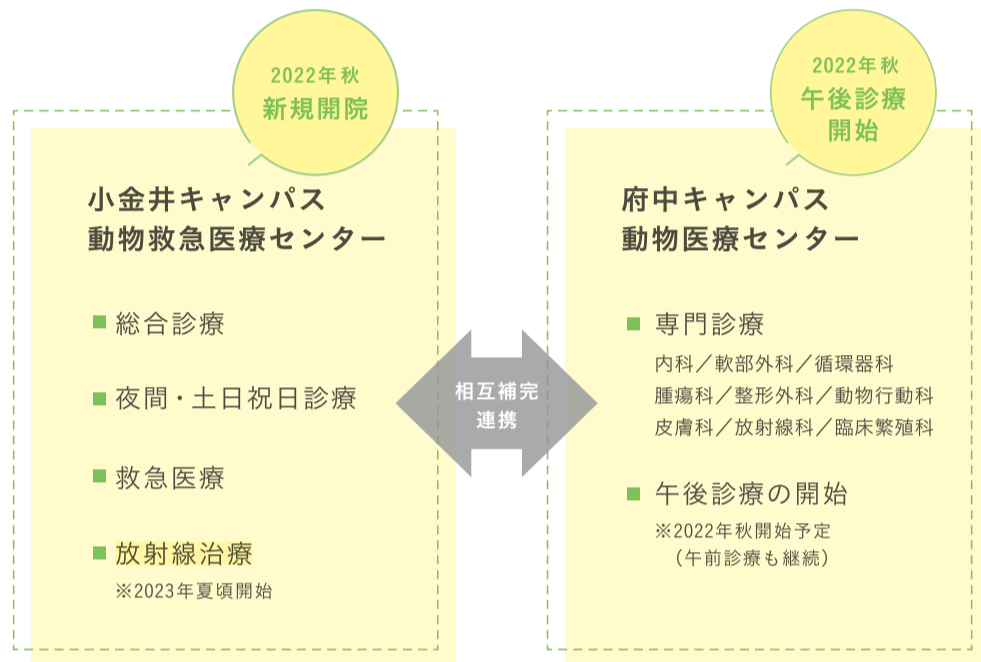
## 小金井と府中の両センターの相互補完で、高度な獣医療をより多くのペット達へ

小金井動物救急医療センターでは、総合診療及び夜間・救急診療を担います。あわせて、休日診療も開始します。

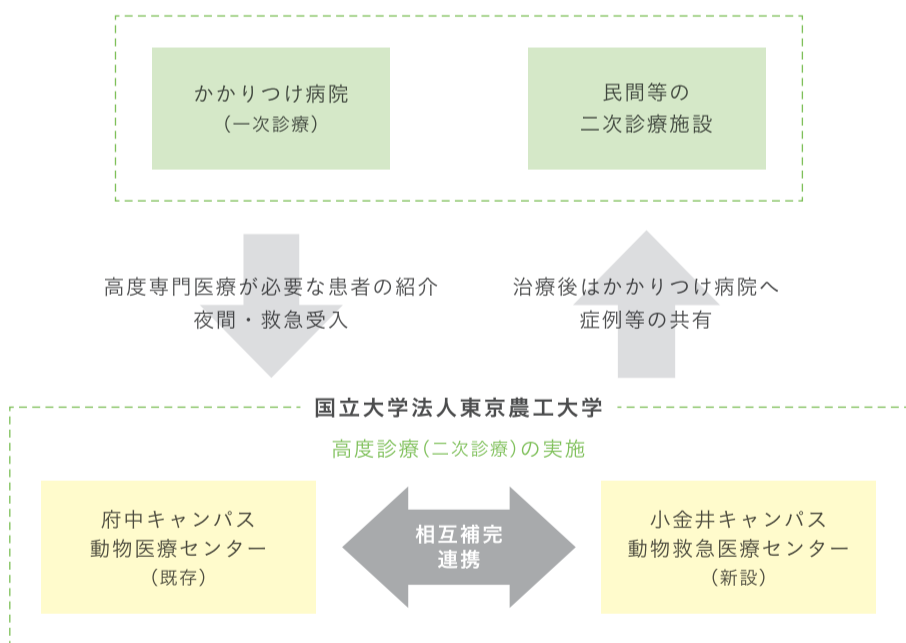
急な体調不良や、かかりつけ医に相談ができない緊急の場合も、診療対応が可能となります(対応後、かかりつけ医への報告や引き渡しを行います)。

診療によって、専門診療を要する症状が発見された場合でも、本学府中キャンパスの動物医療センター(専門診療)の受診・診療が可能な体制となります。

さらに、2023年夏頃から新たに放射線治療も開始いたします。



### 地域獣医療における連携強化



## 二次診療施設としての体制強化による、地域の獣医療をさらにバックアップ

本学では、二次診療施設としての役割を果たすため、診療専門の獣医師を多く配置するとともに、一部の診療科で午後診療を開始するなど、患者さんの受入れ体制の強化を図ってきました。

小金井動物救急医療センターの開院及び府中キャンパスの動物医療センターの診療拡充(午後診療の開始)により、一次診療施設＝地域の獣医療をこれまで以上にバックアップできる体制となります。

一次診療施設及び近隣の二次診療施設との連携をさらに強化し、これまで以上に地域の獣医療へ貢献していきたいと考えています。

## アクセス - access -

### ■ 駅周辺地図



### 小金井キャンパス内



### 駐車場のご案内

約20台を設置いたします

### 電車でお越しの場合

- ・JR中央線「東小金井駅」下車、南口徒歩約8分、nonowa口徒歩約6分
- ・JR中央線「武蔵小金井駅」下車、徒歩約20分

### お問い合わせ

E-mail : tuat-animalhospital@m2.tuat.ac.jp

東京農工大学  
小金井動物救急医療センター  
〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16